

職業実践力育成プログラム(BP)への申請について

令和元年10月1日

①学校名:	中日本自動車短期大学	②所在地:	岐阜県加茂郡坂祝町深萱1301		
③課程名:	自動車工学科	④正規課程/履修証明プログラム:	正規課程	⑤開設年月日:	1967年 4月1日
⑥責任者:	学長 山田 弘幸	⑦定員:	200名	⑧期間:	2年間
⑨申請する課程の目的・概要:	深刻な自動車整備士不足の中で、本学は工業系短期大学として自動車産業に関わる技術者を育成するとともに、二級自動車整備士を養成する国土交通省の認定大学として自動車の安全運行や環境保全に関わる自動車整備技術者の育成を主な目的としている。多くの学生が国家資格二級自動車整備士資格を取得し、卒業後は技術立国日本の基幹産業である自動車産業界に採用され、自動車エンジニアとして活躍している。また、技術教育に偏ることなく、人の命を預かる技術者として豊かな人間性を兼ね備えた社会に有用な人材を育成することを目標としている。建学の精神「技術者たる前に良き人間たれ」は、本学にとって普遍的な精神であり、「人間性豊かな自動車技術者を育成し、教育研究を通じて社会に貢献する。」という教育理念を明確にしている。				
⑩4テーマへの該当の有無		⑪履修資格:	学校教育法第90条に規定する大学に入学することができる者		
⑫対象とする職業の種類:	自動車整備士、自動車製造技術者、自動車開発技術者				
⑬身に付けることのできる能力:	(身に付けられる知識、技術、技能)自動車整備に関する知識・技術・技能、自動車全般に関する知識		(得られる能力)二級ガソリン自動車整備士受験資格、二級ジーゼル自動車整備士受験資格		
⑭教育課程:	教育課程は、自動車産業に関する技術者を育成するとともに、自動車の安全運行や環境保全に係わる自動車整備技術者の育成のための専門科目と人間教育のための教養分野に分かれている。「自動車原動機Ⅰ～Ⅳ」や「自動車構造Ⅰ～Ⅳ」、「自動車電気装置Ⅰ～Ⅲ」などの座学において自動車技術、自動車整備に関する知識を身に付け、併せて「自動車整備実習Ⅰ～Ⅳ」にて実際の部品や自動車に触れながら知識と技能を身に付けることができるよう体系的な教育課程となっている。専門科目の選択科目ではものづくりに関する授業科目が配置されている。				
⑮修了要件(修了授業時数等):	卒業要件単位62単位				
⑯修了時に付与される学位・資格等:	学位:短期大学士 資格:二級ガソリン自動車整備受験資格、二級ジーゼル自動車整備士受験資格				
⑰総授業時数:	101 単位	⑱要件該当授業時数:	68単位	⑲要件該当授業時数/総授業時数:	67%
⑳成績評価の方法:	シラバスにて、各授業ごとに学習到達度を図る具体的な成績評価方法を明示している。定期試験、中間試験、レポートによる成績評価が主であり、小テスト、プレゼンテーションなどの評価方法を取る場合もあるが、いずれも評価の割合についても明示している。				
㉑自己点検・評価の方法:	学校教育法第109条第1項に定める評価を実施する。本学の「自己点検・自己評価委員会」において本プログラムの成果の検証や評価を行う。当該検証・評価結果についてはホームページに公表する。				
㉒修了者の状況に係る効果検証の方法:	卒業後に実施される国家試験二級自動車整備士試験の結果によって本学の学修成果を図ること(効果の検証)ができる。また、就職状況によっても学修成果を図ること(効果の検証)が出来る。				
㉓企業等の意見を取り入れる仕組み:	(教育課程の編成)本学学生の採用に積極的な企業(主に自動車整備士を採用)約200社にて組織する「中日本自動車短期大学後援会 日本ライン会」がある。その後援会の毎年実施される理事会及び総会にて企業からの卒業生に対する評価や大学に対する要望などの意見聴取を行なっている。(自己点検・評価)企業から聴取した意見については、本学の自己点検・自己評価委員会や(執行部にて構成される)学長室会議、教授会などにて議論され、教育内容に反映される仕組みになっている。				
㉔社会人が受講しやすい工夫:	社会人特有の事由により、補講が必要となった場合は無料にて臨機応変に実施する。(一般学生は欠席の事由により有料または実施しない場合がある) 経済的負担軽減のため、社会人入学試験にて合格した者に対して、入学金10万円の減免を実施する。				
㉕ホームページ:	(URL)https://www.nakanion.ac.jp/				

事務担当者名:	木下 茂	所属部署:	事務局
連絡先:	(電話番号) 0574-26-7121 (E-mail) general@nakanion.ac.jp		

* パンフレット等の申請する課程の概要が掲載された資料を添付してください。

* 様式に記載いただいた内容と欄外の「※集計用データ(文部科学省使用)」に記載の内容が、一致しているかを必ずご確認ください。